

# ほ ほ え み

〒376-0024 群馬県桐生市織姫町6番3号  
 TEL 0277-44-7171(代) FAX 0277-44-7170  
<http://www.kosei-hospital.kiryu.gunma.jp/>

桐生厚生総合病院

## 発刊にあたって

院長 河野 徳雄

この度、当院で治療を受けている患者さん、更には地域の皆様、また関係医療機関や保健・福祉機関との連携を深める為、厚生病院だより「ほほえみ」を発刊する事になりました。

当院は、桐生市外六箇町村医療事務組合により運営されている地域に密着した公立総合病院であります。平成2年1月永年の懸案であった新病院が、現地にて全面改築完成してから、早12年経ちました。当時16診療科、外来患者800人を見込んでの設計で有りました。

しかし、その後の地域のニーズに応え、2診療科を増やし18診療科とし、さらに未熟児センター（NICU・GCUの設置）の充実、またMRIや多目的血管撮影装置、超音波内視鏡装置等の高度医療機器を導入し、地域完結型の急性期病院としての役割を担って参りました。

しかし築12年経過した現在、医学の進歩もあいまって、機能的にも空間的にも、手狭さを感じられる状況です。更に本年4月、小泉内閣の進める聖域なき行政改革のもとに、医療改革、つまり診療報酬の改定、2.7%のダウンが行われましたが、当院4月の算定では実質4.5%のダウンで、極めて厳しい経営を迫られております。

そんな中、地域の皆様が開かれた病院となるため、また更なる病院の発展の為この広報誌を発刊する事としました。この広報誌を通して随時、当病院の色々な

医療内容を、患者さんや地域の皆様にお知らせすると共に、皆様よりのご意見やご要望も掲載して行きたいと思っております。

さらに病-病連携、病-診連携の面からも幅広い活用が可能に成ると思われま

す。当院の基本理念は「向学心と優しさに満ちた医療」です。

現在の医療は、患者さん中心のもでなくてはなりません。

行き届いた説明や患者さんの立場を優先する思いやり、優しさが必要です。更に患者さんに良質で高度の医療技術と医療サービスを提供するには、日々進歩する医学、医療技術に遅れぬよう常に向学心を持って、日々研鑽しなければいけないと云う理念で御座います。まだまだ不十分な点が有ると思っておりますが、この理念の精神が広く根付いた病院に成るよう職員一同努力して参りたいと思っております。

しかし、何よりも地域住民の皆様や関係各位のご理解とご支援が必要で御座います。これから定期的にこの広報を発刊して行く予定です。今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



### 基本理念

## 向学心と優しさに満ちた医療

### 基本方針

1. 私たちは、患者さんの人権を守り、患者さん中心の安全で優しさに満ちた医療を行うよう努めます。
2. 私たちは、日々研鑽し、患者さんに良質で高度の医療技術と医療サービスを提供するよう努めます。
3. 私たちは、地域中核病院として、他の医療機関との連携を推進し、地域医療のニーズに応えるよう努めます。
4. 私たちは、地域に密着した医療を提供し、地域住民の厚い信頼を得るよう努めます。

# 地域医療連携部門推進

医療機関は、地域性や規模などにより、その役割は大きく異なっています。

軽い病気（風邪、腹痛など）や安定した慢性疾患（高血圧、糖尿病など）は、患者さんの最寄りのかかりつけ医が担当し、重い急性疾患（心筋梗塞、急性肝炎など）や手術を必要とする場合などは、地域の中核的な急性期病院が対応するのが社会的・経済的にも合理的と考えられています。

また、病院の種類としては、手術や急性疾患の治療が終わってもなお、自宅に帰る前に医療が必要な患者さんを対象とした長期療養型の病院があります。

これらの病院や診療所間の連携をスムーズにして、地域の医療機関を有効に利用するように調整する役割を果たすのが、地域医療連携部門（病診連携部門）です。

当院でも桐生市医師会を中心とする地域医療機関との連携を密にするために、現在、「病診連携部門」立ち上げの準備をしています。

患者さんは、普段は自宅近くのかかりつけ医で通常の診察を受け、専門的な治療が必要になった場合は、かかりつけ医の紹介状を持って病院にすぐ受診することが可能になります。

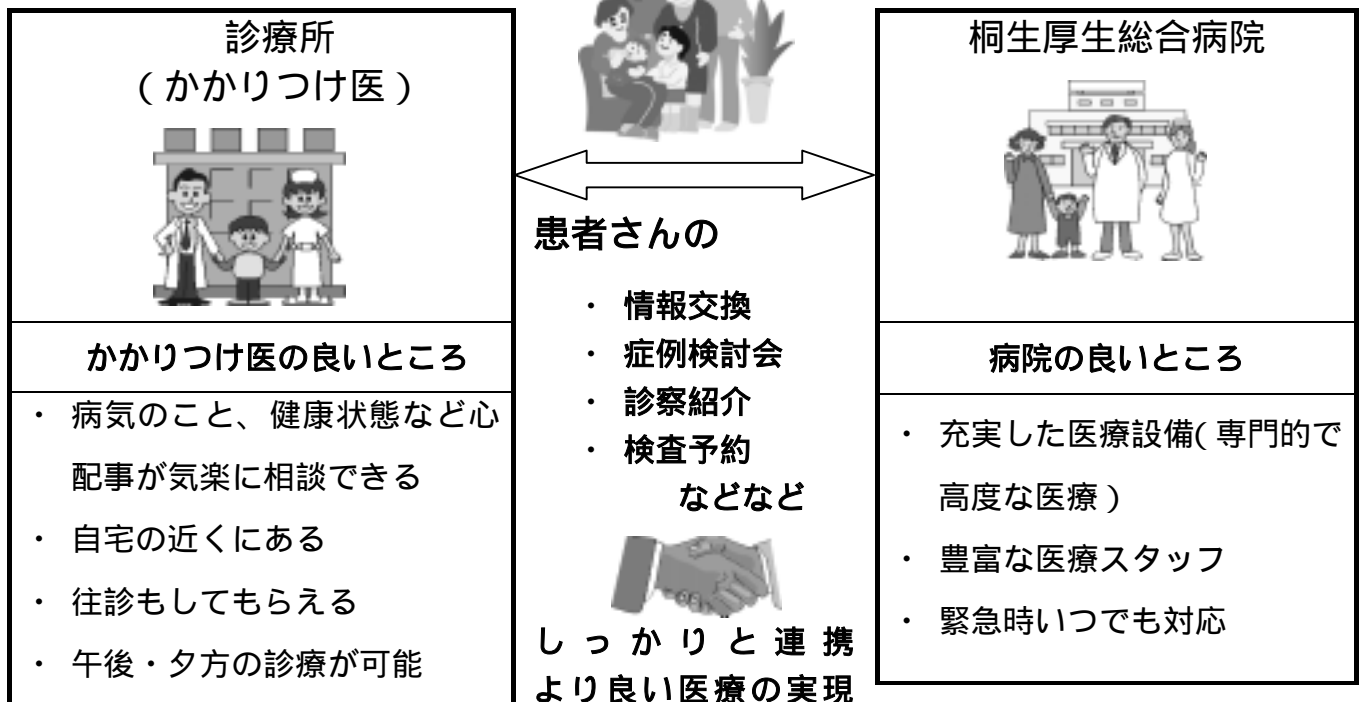
地域のかかりつけ医と病院を上手に使い分けることにより、患者さんに、より安心で、信頼できる医療体制を提供できるよう7月中の立ち上げに向けて努力しています。

（医事課 医療福祉相談係）

## 患者さんの健康を地域で見守る 「地域医療（病診）連携システム」

患者さんの「健康」は、診療所（かかりつけ医）と桐生厚生総合病院の医師が、一緒に見守っていきます。

### 患者さん安心



## 「身障者用駐車場の利用」についてお答えいたします。

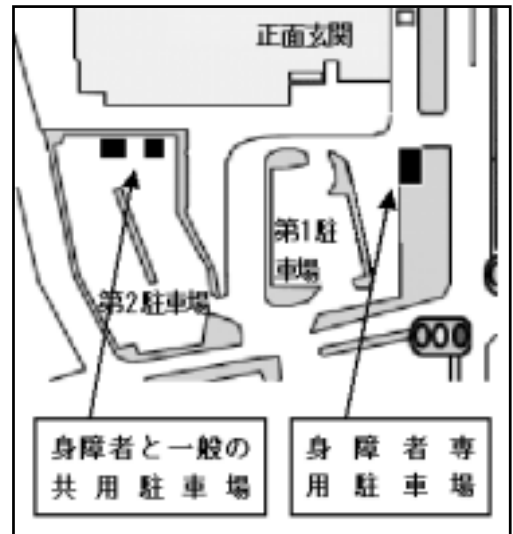
駐車場が狭く患者さんの皆様にはご迷惑をおかけし申し訳ございません。

現在有料駐車場が201台あり、うち身障者と一般との共用が7台あり、そして身障者専用駐車場が4台（無料）であります。駐車場の絶対数が不足しており、身障者専用駐車場は特に不足しております。今後は下記の事を徹底し、身障者の方の利便を図るよう配慮してまいりたいと思います。

1. 身障者専用駐車場は、身障者自身（車イスを使用の方）が運転してきた方だけの駐車を徹底します。
2. 身障者（車イスを使用の方）が同乗していても、健常者が運転している場合は、一般駐車場のご利用のお願いを徹底します。

なお、患者さんの駐車場不足については、市民文化会館のご協力により市民文化会館駐車場のご利用もできます。

（総務課 患者サービス支援係）



### ストーマ外来（外科）

外来日：毎月第2・第3・第4火曜日（午後2時～4時30分）…すべて予約制

外科外来看護師へ直接、又は電話で予約してください。

### 不妊外来（産婦人科）

外来日：毎週金曜日午後…すべて予約制

まず、午前中時間内の産婦人科に受診して、予約をお取りください。

### 学童外来（耳鼻咽喉科）

外来日：毎週金曜日（午後3時～3時30分）…すべて予約制

まず、午前中時間内の耳鼻咽喉科に受診して、予約をお取りください。

面会時間について  
（患者さんの安静を保つため）  
4月～9月 午後1時～8時  
10月～3月 午後1時～7時

4階西病棟の赤ちゃんの面会時間について  
午後1時～2時30分  
午後3時30分～5時15分  
午後6時15分～8時（10月～3月は午後7時まで）

院外広報の発刊にあたり、その名称については、数多く院内の提案の中から、看護部 柳川 寿子さん（副看護部長）の「ほほえみ」とさせていただきます。

この名称には、患者さんを尊重し、受容することによるお互いのほほえみは大切です、地域の方々から永く愛していただけのように、との思い・考えが込められております。

#### 編集後記

地域の皆様がより利用しやすい病院となるため、ご意見ご要望などございましたら是非お寄せいただきたく願いたします。随時改善に役立て、また可能であればこの紙面でもお知らせしたいと考えております。なお、「意見箱」は1階の東出入口付近や各病棟に設置しております。また、郵便やE-mail（webmaster@kosei-hospital.kiryu.gunma.jp）でもお受けいたしておりますので、ご利用ください。

外来担当医表はホームページ内で公開しておりますので省略いたしました。